

「腹臥位療法」の看護研究についての協力・同意書

病気やけがなどのために長く安静臥床を続けると、自立意欲も低下し、寝たきりや痴呆、褥瘡、肺炎などの廃用性変化が起こってくることの説明を受けました。

今回、これらの予防をするために「腹臥位療法」を試みることの必要性や、その効果の説明を受け、理解できましたので、この「腹臥位療法」の効果を検証するために、写真撮影など看護研究に協力することに同意します。

尚、協力したくない場合はいつでもその旨を申し出れば、意思を尊重されることの説明も受けました。

平成 年 月 日

患者氏名

住所

親族または代理人
